

職業漫画 人to木 林業作業その4 「枝打ち」 その5 「間伐」

林野庁北海道森林管理局
平田美紗子



林業作業 その4 枝打ち

節のない上質な木に育てるために、余分な下枝を切り落とします。

死に節

枯死した枝の付け根は樹皮を巻き込みながら成長するため、材と結合していない。節が抜けることも。

生き節

枝打ち後、枝の付け根が生きているうちに幹に取り込まれると節は材と結合する。



枝打ちの意義

- ・無節、死に節のない材の生産
- ・林内の光環境の調節
- ・病害虫の防除
- ・林内の見通しを確保



林業作業 その5 間伐

健全な成長を促すために、混み合った植栽木を間引きします。

間伐は、まず伐る木を選ぶ「選木」を行います。

将来どんな森林に仕上げるか予想しながら選木します。

適切な間伐は森を健全に保ちます。間伐材を家具や燃料に利用することは、間伐を促進し森林の多面的機能の発揮に貢献します。



適切な間伐をしないと木は互いに成長を阻害しあう上、林床に光が届かず、植生もなくなるので、土壌の流出が起きやすくなります。